

小布施まちづくり委員会設立 パートナーシップ協定締結 記念講演会

第1部 小布施まちづくり委員会と町とのパートナーシップ協定の締結

第2部 記念講演 「パートナーシップのまちづくりと地域経営」

講師: 前長野県茅野市長 矢崎 和広 氏

地域福祉を皮切りに、生活環境、教育などの各分野で、様々な方面から評価を受ける茅野市の協働のまちづくり実践の手法とは

入場無料

どなたでも
ご自由にご覧いただけます。
託児をご希望の方は
事務局へご連絡ください。
大勢の皆様の
ご来場をお待ちしています。



日時: 平成20年5月25日(日) 午後1時30分~4時

会場: 小布施町 北斎ホール (小布施町役場隣り)

お問い合わせ先: 小布施まちづくり委員会事務局 Tel (026) 247-3111

小布施まちづくり委員会設立までの経緯

より住みよいまちをつくるためには、そこに暮らす人と行政との「協働」が欠かせません。

平成17年に、150名の町民が参加して原案をつくった「第四次小布施町総合計画・後期基本計画」策定の際にも協働の重要性が議論され、住民参加と町民相互のコミュニケーションの場「町民会議」の創設をとの提言がなされました。

これを受け、平成18年8月に発足した「町民会議設立検討委員会」では、これからの小布施のまちづくりをどう進め、そこに町民がどのように携わっていくかについて議論を重ねてきました。この結果、町民・議会・行政が情報を共有し議論する場、まちづくりに意欲的な人たちの連携の場となるような小布施らしい協働の仕組みとして、いわゆる町民会議「小布施まちづくり委員会」が4月23日に発足しました。

小布施まちづくり委員会の目的

選挙で選ばれた町長と議会による地方自治制度の中で、町長は憲法や法律に基づいて行政サービスを提供し、議会はその方針を決定するとともに町の行政運営を監視しています。

しかし、「住民の声が行政や議会に届きにくい」、「行政、議会の情報が住民にうまく伝わらない」、「行政、議会と住民との間に意識の隔たりがあるようだ」、「議員定数も減り、民意の反映度やチェック機能の低下が心配」といった声も聞かれます。

小布施まちづくり委員会は、これらの課題を解決する協働の仕組みの一つです。より多くの声の集約と町民の知恵や力をまちづくりに活かしていくため、さまざまな立場の人が情報を共有し、自由に意見を交わしながらまちづくりを考える場です。

小布施まちづくり委員会の役割

町民同士、あるいは町民・議会・行政が、交流と対話を深めて信頼関係を築き、合意形成と課題解決を図るための誰にでも開かれた場にします。

例えば、「可燃ごみの減量化」、「災害時の対応・防災対策」などの身近な課題から、「福祉バス・デマンドバスの必要性」、「地域行政改革の手法」といった専門的なものまで、その時々課題をみんなで出し合い、テーマを選んで部会をつくり、広く意見を集め検討し、行政に提案します。また、行政から意見を求められたときも、みんなで話し合い意見を集約していきます。

実現可能な提言とその実践に向けて、ワークショップや学習会などを通じて、楽しみながら、学びながらまちづくりを考えていきます。

小布施まちづくり委員会に参加しませんか

- 小布施のまちづくりに参画しようとする16歳以上の人なら、誰でも委員になれます。ただし、町外の方は、町民3人以上の推薦が必要です。
- 委員は随時募集しています。参加をご希望の方は、事務局へお申し込みください。FAX、電子メールなどで、必要事項をお知らせいただいても結構です。
- 委員の任期は2年間ですが、再任もOKです。
- 委員になるかどうかは分からないけれど、ちょっと様子を見てみようという方の傍聴も大歓迎です。
- 詳しくは、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

小布施まちづくり委員会

会 長: 小山洋史 / 事務局: 小布施町役場 企画グループ内
〒381-0297 長野県上高井郡小布施町大字小布施 1491-2
Tel: (026) 247-3111 内線 228 / Fax: (026) 247-3113
E-mail: kizai@town.obuse.nagano.jp
URL: <http://www.town.obuse.nagano.jp>